

2013年10月17日

**大規模な屋上緑化を施した「東急キャピトルタワー」が  
第12回「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」において最上位の国土交通大臣賞を受賞**

東京急行電鉄株式会社

当社が開発し、平成22年8月に開業した「東急キャピトルタワー」が、公益財団法人都市緑化機構が主催する「第12回屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」の屋上緑化部門において、最上位である国土交通大臣賞を受賞しました。

屋上・壁面・特殊緑化技術コンクールは、公益財団法人都市緑化機構が主催し、国土交通省、環境省他が後援する権威あるコンクールで、近年の環境に対する意識の高まりなどから特に注目度が高まっています。今回のコンクールにおいて、「東急キャピトルタワー」は、日枝神社の丘から連なる立体的な屋上緑化計画や持続的な緑の維持を考慮に入れた管理体制構築等のポイントが評価され、同コンクールにおける最上位の賞である国土交通大臣賞の受賞に至りました。

「東急キャピトルタワー」では、隣接する日枝神社の杜の豊かな緑との調和を図りながら、地域の魅力向上を強く意識した緑化を行いました。建物低層部には大規模な屋上緑化を実施し、日枝神社の杜から1階エントランスまで立体的に連なる緑地群を創出したほか、樹種の選定にあたっては周辺地域の自然環境調査から地域の生態系を把握した上で植栽を行い、多様な生物の生息空間となることを目指しました。また、日枝神社の杜と繋がる散策路を設け、一般の方も利用できる緑の歩行者ネットワークを実現しています。

当社ならびに東急グループは、長年にわたり地域の環境活動に積極的に関与してきました。今後もこれらの活動を継続・強化していくとともに、新たな開発計画においても自然環境に配慮した豊かな街づくりを目指して進めていきます。

「東急キャピトルタワー」ならびに「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」の概要は別紙の通りです。



(東急キャピトルタワーと日枝神社)

以上

## 【別紙】

### ■ 「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」概要

主催：公益財団法人都市緑化機構

後援：国土交通省、環境省、東京都、日本経済新聞社

目的：

屋上等特殊空間の緑化について、積極的に取り組み優れた成果をあげている民間企業、公共団体、個人等を顕彰することにより、屋上等特殊緑化空間の緑化技術の一層の普及推進を図り、もって都市環境の改善を進め、豊かな都市生活の実現に寄与する。

### ■ 審査委員による評価コメント

「周辺の社叢等の環境と相俟って、立体的で緑豊かな環境を具現化しており、大水面、起伏ある地盤、石組等にも意欲と技術力が表出している。持続的な環境形成に向けた維持管理の体制・内容も模範的であることなどが高く評価された。」

### ■ 「東急キャピトルタワー」概要

「東急キャピトルタワー」は、ホテル、オフィス、レジデンス、店舗などからなる、地上29階、地下4階の高層複合ビルです。1963年に「東京ヒルトンホテル」として開業、テークオーバーを経て2006年1月30日に43年間の営業を終了した「キャピトル東急ホテル」の跡地で2010年8月に開業しました。

キーテナントとなる「ザ・キャピトルホテル 東急」は、「都心の喧騒を忘れる上質な時間、四季の移ろう和(やわ)らぎのホテル」をテーマとして生まれ変わった新しいホテルです。13室のスイートルームを含む全251客室のほか、5つのレストラン&バー、540平方メートルの「鳳凰」を中心に5つの宴会場、スパ&フィットネスには20mのインドプールを含む会員制フィットネスクラブと、スパ&バーバーを完備しています。

- ・所在 東京都千代田区永田町二丁目10-3
- ・敷地面積 約7,900㎡
- ・建物規模 地上29階、地下4階建
- ・延床面積 約87,000㎡
- ・用途別面積  
ホテル及び関連施設 :約38,000㎡  
事務所 :約30,000㎡  
共同住宅 :約3,000㎡  
駐車場他 :約16,000㎡
- ・設計 永田町二丁目計画東急設計コンサルタント・観光企画設計社設計共同企業体
- ・デザインアーキテクト 隈研吾建築都市設計事務所
- ・ランドスケープアーキテクト 設計組織 PLACEMEDIA
- ・施工 清水建設株式会社

## ■ ランドスケープデザインの概要

- ・ 日枝神社の丘と一体化した建築に対する大規模な屋上緑化により、日枝神社から連続するまとまりのある立体的な緑化空間を創出
- ・ 3階のホテルエントランス及び料飲施設周辺に日枝神社の緑から連なる緑庭と水盤を配置し、ホテルゲストの「sense of arrival」(ホテル到着前後に感じる雰囲気)の醸成を演出
- ・ 動植物の生息調査を複数年にわたって行い、皇居周辺から赤坂御用地に連なる都心の緑の帯の中で、隣接する日枝神社の樹林とともに地域生態系の保全に寄与する樹種選定及び配植を実施
- ・ 日枝神社の杜と繋がる散策路により、ホテル利用客や地域住民などが四季を感じながら立体的な緑の中を回遊できる歩行者ネットワークを整備



(左上)日枝神社から連続する立体的な緑  
(左下)日枝神社の杜と繋がる散策路  
(右)日枝神社の丘と一体化した建築の構成  
と連続する緑